

2006年度

## 「学生による教育環境改善のためのアンケート」実施報告

### 【実施日程・調査方法】

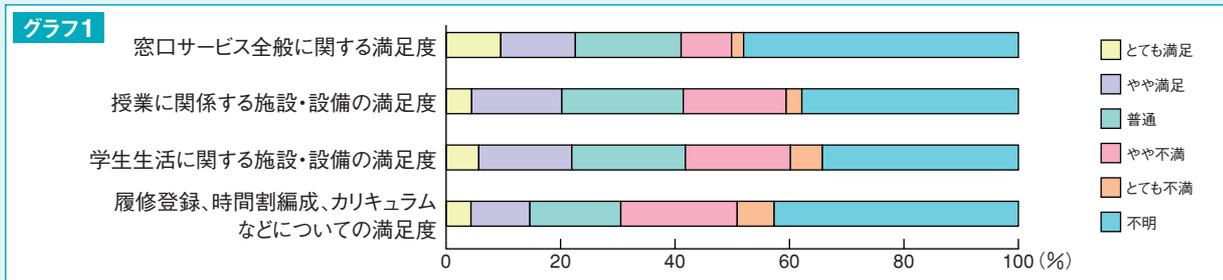
06年度「学生による教育環境改善のためのアンケート」は、学部生については「学生による授業評価アンケート」とともに1月10日に学生の自宅宛に送付され、郵送もしくは教務課回収箱に提出する方法をとりました。また大学院生についても同様に配布・回収を行いました。

アンケートは4つの設問に対し、満足度を「①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤とても不満」の5段階として集計しました。また設問ごとに自由記述欄を設けました。

このアンケートは、自由記述を中心として学生・院生のみなさんから、意見を広く集めることを重視しました。

### 【集計について】

アンケート結果の満足度については、学部・大学院それぞれ所属別・学年別に集計を行いました。その結果、学部・大学院の学生を合わせて8,250名を対象に、823件のデータを回収することができました（回収率：約10.0%）。それぞれ全体の満足度は **グラフ1** の通りですが、詳細については自己点検・評価活動のホームページをご覧ください。自由記述については、全てタイプ打ちし、個人を特定できないようにした資料を作成しました。自由記述の内容については「授業評価アンケート」同様、個別の公表は行いませんが「フィードバックコメント」という形で大学からの回答をホームページに掲載します。



### 【今後について】

教育環境（窓口、教育施設、学生施設など）の改善にあたっては、各事務局の職員で構成される自己点検・評価機関を組織し、これらに関する問題の抽出、検討および改善実施に取り組むことを予定しています。なお、活動状況・改善報告等につきましては、フィードバックコメントによりアンケート結果に対する回答とともに、適宜、大学ニュースやホームページにて報告します。

### 【フィードバックコメントの概要】

#### 窓口対応について

窓口対応については、「良い」「悪い」双方のコメントをいただきました。

よい点については、「挨拶してくれる」「困ったときに親切に対応してもらった」などの指摘をいただきました。こうした点は引き続き継続・発展させていきたいと考えています。

悪い点についていくつか取り上げますと「対応が冷たい」「事務的である」「融通がきかない」といった点について、基本的対応（話し方、態度等）ではそのようなことがないように十分心がけてはいますが、場合によっては、各種説明に際し十分な時間が確保できないため、満足のいく理解をいただけなかったり、厳格な取り扱いが求められる事項のため、軽々しく説明することが許されず非効率的な対応と受け取られたりすることがあるかと思えます。こうした点については、できるだけスムーズな対応となるよう努めたいと考えています。また、大学窓口における対応は、企業等における「サービス」とは異なり、「教育・指導」という側面もあるため、時には厳しいと受け取られる対応が想定される場合があることも、あわせて理解していただきたいと思います。

#### 案内・告知について

できるだけ早く、正確・詳細な情報を提供できるよう努めています。一般的な案内・告知については獨協大学ニュースならびに大学ホームページの「information」などにより、詳細な情報については、各課より発信されるホームページまたは掲示などにより案内・告知を行います。なお、情報の内容によって（例えば、個人情報に関わること）は要望に沿えないことがあります。

#### 業務取り扱い時間について

昨年度から、窓口によっては昼休み中もオープンするという取り組みを実施し、学生の皆さんの要望にできるだけ応えられるよう努めています。なお、業務時間の延長については、延長の需要、効果等を確認し、関係組織と協議する必要があることをご了承ください。

#### 教育施設・学生生活施設について

教育施設では教室棟をはじめ、アリーナやグラウンドなどについて、学生生活施設では学生食堂、部室棟などについて貴重なご意見をいただきました。ここではそれぞれ、ハード面とソフト面について簡単にコメントします。なお、各施設に関するコメントの詳細は、お手数ですがホームページをご覧ください。

まずハード面に関して、教育施設については天野貞祐記念館建設やグラウンド整備を皮切りに、今後は老朽化した教室棟の建て替え計画を推進することで抜本的な改善に努めていきたいと考えています。学生生活施設については、1999年に35周年記念館が完成しましたが、部室棟については現在のところ具体的計画は発案されておらず、今後の検討課題になるかと思えます。

次にソフト面に関しては、各施設ともにできるだけ利便性の高いものにしていきたいと考えていますが、その前提として安全性や公共性などが保障された制度のもとで運用する必要があると考えています。従って、学生の皆さんにとっては煩わしいと感じる部分もあるかと思いますが、その点をご理解いただきたいと思います。なお、外部委託業者に関わる事項については、ご意見の内容を業者と確認した上で、改善を申し入れたいと思います。

この記事に関する詳細は「自己点検・評価活動のページ」をご覧ください。

<http://www.dokkyo.ac.jp/jikotenken/index.htm>

※大学ニュース5月号にてお知らせしました「学生による授業改善のためのアンケート」結果（数値データのみ）と結果に対するフィードバックコメントは、現在、教務課、図書館、学生会にて閲覧することができます。閲覧の際は、お近くの職員までお知らせください。